

## その他の記録

- 1 浸水時との比較
- 2 業務復旧へ向けて
- 3 浸水被害に伴う管内水利調査
- 4 ボランティア活動
- 5 復旧・復興に向けて
- 6 豪雨災害に伴う検証会
- 7 義援金・支援物資
- 8 当時の新聞掲載記事
- 9 発災時の人吉下球磨消防組合職員配置表

# 空から大河が一気に落ちてきたかのような雨

球磨村渡小川

浸 水 前











浸 水 時





# 1 浸水時との比較

浸水後	浸水時
 <p>人吉市紺屋町</p>	
 <p>人吉市温泉町</p>	
 <p>球磨村渡</p>	
 <p>球磨村渡小川 (国道 219 号) ※浸水前</p>	

その他



浸水後



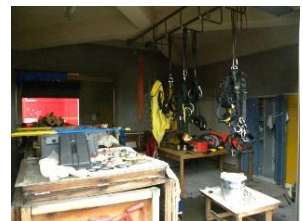
浸水時





## 2 業務復旧に向けて

浸水被害を受けた中央消防署・西分署庁舎



浸水被害を受けた救助工作車を業者へ引渡し

その他





浸水被害を受けた仮眠室の復旧作業



災害ゴミ仮置場へ重機搬送車にて搬送



災害ゴミ仮置場の様子



### 3 浸水被害に伴う管内水利調査



浸水被害を受けた地域を中心に非番・公休者にて、水利調査を行った。結果については、大半は使用可能であったが、土砂や災害ゴミの堆積によって使用できない個所が多数見られた。

### 4 ボランティア活動



令和2年7月豪雨の被災後、消防車両の提供を受けて、8月から当消防本部単独での運用が可能となり、ボランティア活動を開始しました。8月4日から11月13日までの、うち22日間の延べ350人ほどが災害ボランティアに参加した。

その他



## 5 復旧・復興に向けて



各市町村では、住宅再建に伴い、仮設住宅の建設が進められた。(令和3年2月現在)

人吉市：13カ所  
球磨村：4カ所(村外建設含む)  
相良村：2カ所  
山江村：1カ所



消防本部にイルミネーションを設置



人吉市村山グラウンド

## 6 豪雨災害に伴う検証会



熊本県庁での検証会の様子

総務省消防庁広域応援室主催の「令和2年7月豪雨における緊急消防援助隊の活動に関する検証会」が熊本県庁にて開催された。(令和2年12月24日)



総務省消防庁より4名の職員が来庁され、「令和2年7月豪雨における緊急消防援助隊の活動に関するヒアリング」が当消防本部にて行われた。(令和2年12月14日)





## 7 義援金・支援物資

多くの自治体、団体様、企業様、個人様から物心両面にわたり、沢山のご支援ご協力をいただきました。



サッカー元日本代表の巻誠一郎様

(支援物資の寄贈)



アイドルグループ QunQun(きゅんきゅん)

(義援金の贈呈)

人吉下球磨 消防組合 消防本部 中央 消防署の皆様へ  
 今年も残り少なくなりました。今年は何事にも大変な年となり、  
 思いがけず。7月の豪雨災害のニュースを最近また目にすることがあり、  
 本当に過酷な救助活動だった事だろうと思います。  
 大雨の中、全ての職員の方に召集がかかったこと記事で読みました。  
 職員の方の中にはご自身の家族の事にも心配な中、家を後にし、救助活動に  
 あたられた方も多くいらっしゃるのではないのでしょうか。お仕事とはいえ、そういった中で  
 全力の救助をなさったこと、本当に頭が下がります。災害が迫っている中、夫やお父  
 さんを送り出してくれたこと、ご家族の皆様にも感謝を伝えたい  
 と思い、手紙を書かせて頂きました。  
 災害にかかると、コロナ禍という大変な中でも常に  
 積極的な見方をし、常に前進しておられる皆様の  
 心に喜びがもたらされることを願っています。

熊本市在住の方からの応援メッセージ

その他



# 8 当時の新聞掲載記事

熊本日日新聞・西日本新聞・人吉新聞

# 県南豪雨 球磨川氾濫



## 2人死亡 16人心肺停止 9人不明 人吉市街など冠水

梅雨前線の影響で猛烈な雨が降り、球磨川氾濫する中各地で土砂崩れ、浸水被害が次々と発生し、北町と津奈本町で1人ずつ死亡し、球磨川の氾濫被害で16人が心肺停止、9人が行方不明となっている。被災地は、道路も断絶、被害の大きさを把握するには十分な時間がかかると見られる。

### 県内初 大雨特別警報

熊本県は1日午前4時50分、県南を中心とする、8地域で観測史上最大の豪雨を観測し、大雨特別警報を発表した。2019年の運用開始以来、県内で初めて、数十年前に発生した大雨にも及ぶ豪雨が観測されている。警戒レベルは極めて高水準とされ、県民に避難を呼び掛けている。

2020年 7月5日 日曜日

熊本の心

プロ野球開幕や八代の石造りが日本遺産に、など「おさらい!ニュース」で振り返ります。 12-13

支えあおう熊本 いま心ひとつに

猛烈な雨 県南襲う

- 22:23 濁流、土砂 街のみ込む
- 3 避難所 3密回避に腐心
- 21 日常一変 人が家が...

コロナ感染 国内2万人超

四三の悪い 映画で伝えたい

第2波備え 迅速に検査

被災者救助、支援に全力を

読書	6、7面	読者ひろば	18、19面
スポーツ	8-10面	休日在宅	15面
くらし	11面	小説	19面
くまTOMO	12、13面	読書・母娘	19面
レジャー・旅	16面	斜陽(太平)	20面

熊本の職・配達のご用は 0120-374625  
紙面のお尋ねは 096-361-3115  
熊本のホームページ kumanichi.com

## 日常一変 人が家が...



熊本日日新聞掲載記事  
7月5日

## 暴れ川 市街地のむ

### 線状降水帯原因か

### 特養 高齢者ら搬送

### 水位2m 恐怖の避難

### 人吉球磨



線状降水帯による豪雨の影響で、市街地の水が濁り、避難行動が困難となっている。特養高齢者施設では、高齢者らを搬送する作業が行われている。



# 県南豪雨 死者22人に



14分の停止地点が、特別捜査隊の捜索範囲外となり、捜索不能と判断された。捜索不能となったのは、捜索範囲外であった。捜索不能となったのは、捜索範囲外であった。

## 心肺停止18人、不明11人

梅雨前線の影響により、熊本県南部に豪雨が降り、甚大な被害が発生した。熊本県南部では、6日、警察や消防、自衛隊などによる捜索や行方不明者の捜索が続いた。県や被災自治体の発表によると、6日午後10時現在、県北部の人口を約4市町で計22人の死に確認され、心肺停止も市町内で18人行方不明は市町で11人となっている。

国道3号、21号を市で走り、八代市や津奈木町で、各道で捜索が行われ、八代市で1人、津奈木町で2人、球磨川に架かる橋も崩壊し、自毛山山の砂が崩れ、雨も断続的に降る。別荘に巻き込まれて死亡したと見られる。被害の全容はまだ明らかになっていない。同日、球磨川市や津奈木町、八代市など、約100世帯が土砂に埋まり、計約1500人が避難している。同日、球磨川市や津奈木町、八代市など、約100世帯が土砂に埋まり、計約1500人が避難している。

豪雨でじくなった方々  
じくなった方でお名前が判明したのは次の通り(県や被災自治体調べ、5日午後10時現在)。  
【芦北町】酒井民子さん(82)＝佐敷町川田武人さん(72)、川田勤子さん(69)＝小田浦江たえ子さん(69)＝田川つとむツギエさん(93)＝岡田江一さん(42)＝岡田小崎清一さん(89)、小崎峰子さん(68)＝女島【津奈木町】丸尾勝さん(85)＝福浜【人吉市】後村多佳去さん(82)＝下林町西藤男さん(84)＝岡井井上三郎さん(81)＝下藤順昭町瀧本秀子さん(61)＝中神町平田千恵美さん(57)＝組屋町

2020年(令和2年) 7月6日 月曜日  
熊本日新聞  
発行所 熊本日日新聞社  
熊本市中区東区安楽町1-2-2  
電話 096-361-3111  
支えあおう熊本 いま心ひとつに  
豪雨被害 さらに拡大  
222 救出阻む 非情の雨  
3 川辺川ダム「復活ない」  
21 人吉市 温泉街覆う泥  
都知事に小池百合子氏再選 組合12  
東京 新たに111人感染 新聞4  
豪雨被害 全容把握急いで 社説2  
月間株式動向 5面 読者文芸 16面  
スポーツ 8,9面 週刊V 17,18面  
文化 13面 藤井・何休 4,15面  
くらし 14面 小説 15面  
読者ひろば 14,15面 料理(大幸/治) 15面  
無日の朝、配達のご用は 0120-374625  
読者のお尋ねは 096-361-3115  
熊本日新聞社(株) 9-11  
熊本日ホームページ kumanchi.com  
掲載写真あり  
Copyright © 2020

### 救出阻む 非情の雨

球磨村「千寿園」  
恐怖「滝のような水」  
かさ上げも…水没  
八代市坂本町 無念にじむ

### 川辺川ダム「復活ない」

支流逆流「千寿園」浸水か  
危険地域「利用規制」求める声  
土砂撤去「無理しないで」  
5日午後まで死者ゼロ





長崎県対馬市消防団の安田寿和団長（右）から看板を受け取る球磨村消防団の松野三千夫団長  
 〓2日午後、球磨村

氾濫で流失 球磨村消防団の看板

漂着の対馬から返還

7月の豪雨による球磨川の氾濫で流失した球磨村消防団の看板が、直線距離で300キロ近く離れた長崎県の離島・対馬で約3カ月

熊本日日新聞掲載記事  
 11月3日

2020  
 熊本豪雨

後に見つかった。対馬市の消防団が2日、球磨村役場を訪れ看板を返還した。

看板は「第四分団詰所」のもので、縦約1・5メートル、横約40センチの木製。7月4日の豪雨で詰所ごと流失したとみられる。10月半ばに対馬北部の海岸で、住民が漂着した看板を発見した。

対馬市側が持参を提案し、新たな看板向けに対馬産ヒノキの板も贈った。球磨村消防団

看板が流失した球磨村と、発見された対馬市



は「対馬に流れ着き驚いた。看板を前に身の引き締まる思いだ」と感謝を述べた。

対馬市の安田寿和消防団長(63)は「これも何かの縁。被災した消防団員や村民の励ましになってくれれば」とあいさつ。球磨村の松野三千夫消防団長(64)



# 熊本豪雨 18人死亡



熊本県南部を中心とした豪雨で、県は5日、人吉市で9人、芦北町で8人、津奈木町で1人の計18人が死亡したと発表した。16人が心肺停止で、14人が行方不明になっており、被害がさらに拡大する懸念がある。道路の寸断などで世帯近郊が孤立している。同県では、梅雨前線の停滞に伴い6日降も非断続し雨が降る見込み。5日現在で20万人に避難指示が出ており、気象庁は土砂災害などへの警戒を呼び掛けている。

【3面に「読み解く」、19ページに関連記事】

## 心肺停止 16人に 14人不明、958世帯孤立

熊本県南部を中心とした豪雨で、県は5日、人吉市で9人、芦北町で8人、津奈木町で1人の計18人が死亡したと発表した。16人が心肺停止で、14人が行方不明になっており、被害がさらに拡大する懸念がある。道路の寸断などで世帯近郊が孤立している。同県では、梅雨前線の停滞に伴い6日降も非断続し雨が降る見込み。5日現在で20万人に避難指示が出ており、気象庁は土砂災害などへの警戒を呼び掛けている。

【3面に「読み解く」、19ページに関連記事】

### 九州豪雨3年 祈り

福岡、大分県で関連死 縮小されたため、人々は思ひの場所を目を閉じて、犠牲者の冥福を祈り、復興への誓いを新たにしたい。今年から3年を迎えた。今年に新型コロナウイルスの影響で自治体主催の追悼行事が中止、または地では、河川や道路などの



### 線状降水帯 発生恐れ

九州では5日、梅雨前線の影響で、一部地域で激しい雨が降った。前線は7日にかけて九州北部に停滞するおそれ、局地的な豪雨をもたらす。線状降水帯が発生する恐れがある。気象庁は土砂災害や河川の増水・氾濫への厳重な警戒を呼び掛けている。

熊本県内では、いすれも多いところ、6日の1時間雨量を60mm、6日午後6時までの24時間雨量を50mm、7日午後6時までの48時間雨量を400mm予想している。(御前町)

### 西日本新聞

2020年 7月6日 (月曜日)

在宅ビジネスに最適

初回1ヶ月無料

www.virtuoffice.co.jp

092-419-2400

2020年 7月6日 (月曜日)

初回1ヶ月無料

www.virtuoffice.co.jp

092-419-2400

都道府県	晴	曇	雨	雷	雪	霧	風速	気温
北海道	晴	曇	雨	雷	雪	霧	10-15	15-20
東北	晴	曇	雨	雷	雪	霧	10-15	15-20
関東	晴	曇	雨	雷	雪	霧	10-15	15-20
中部	晴	曇	雨	雷	雪	霧	10-15	15-20
近畿	晴	曇	雨	雷	雪	霧	10-15	15-20
中国	晴	曇	雨	雷	雪	霧	10-15	15-20
四国	晴	曇	雨	雷	雪	霧	10-15	15-20
九州	晴	曇	雨	雷	雪	霧	10-15	15-20



球磨川の増水で中央部分が流された西瀬橋 (中央) 4日午前、熊本県人吉市(住民提供)

水に漬かり煙を上げて燃える東海カーボン田ノ浦工場 4日正午ごろ、熊本県芦北町本社へりから、撮影・帖地流平(浸水した熊本県人吉市の民家では、屋根の上で救助を待つ人の姿もみられた) 4日午後0時40分(同)







日吉新聞

発行所 日吉新聞社 〒88-0072 日吉市下町1-13-3 電話(0966)24-2111(代)

www.celmo.co.jp 玉泉院 入りにくい会館です 八にやしい会館です

球磨川氾濫 市内へ濁流



堤防を越えて球磨川の濁流が流れ込む大橋下流右岸

浸水、寸断身動き取れず 郡市に初の「大雨特別警報」

梅雨前線の強化に伴って、河川が増水し、腰丈を超え、床上に浸り、郡市は初めて、この大雨特別警報が発令された。

梅雨前線の強化に伴って、河川が増水し、腰丈を超え、床上に浸り、郡市は初めて、この大雨特別警報が発令された。



冠水した人吉市の九日町通り

急激に水かさ増す 人吉市内の南を結ぶ橋梁では、西流の上流の堤防が崩壊し、上流の堤防も崩壊した。

大雨特別警報を発令された。郡市に初の「大雨特別警報」が発令された。

あすの天気 北の5月の風雨 雨 晴 5時14分 日入り 18時29分

焼肉の真源 夜のメニュー変えました! 人吉市鶴田町967-15 電話 332-9753



洪水で中央部が流失した人吉市の西瀬橋

西瀬橋の中央部流失

山江村県道崩落、上流域が孤立 西瀬橋は西流の上流で、中央部が流失した。

怖い…避難所に続々 郡市内車両で高台の公園にも 避難した避難者の様子

西瀬橋の中央部が流失し、山江村県道崩落、上流域が孤立した。避難所に続々と避難者が訪れている。



**日刊 人吉新聞**

発行所 人吉新聞社  
〒868-0072人吉市西園下町112-3  
電話(0966)24-2111(代)  
FAX(0966)24-2113(代)  
(HP) www.hito-yoshi-sharesia.com  
(E) daiyou@hito-yoshi-press.com

おいしいおツキあい。  
**織月**  
せんいづつ  
株式会社 織月造  
人吉市西園下町112-3  
TEL: 0966-24-2207

令和2年 7月 豪雨 4000億超す予算活用へ

安倍首相 対策の取りまとめ表明



人吉市での意見交換会終了後に記者団の質問に答える安倍首相

安倍首相は13日に都市入りし、4日の豪雨で甚大な被害を受けた人吉市と球磨村を視察。終了後の会見で災害復旧の予算と準備費合わせて4000億円を上回る予算を活用し、対策パッケージを緊急に取りまとめると表明。プッシュ型支援などを通じて「被災者の生活支援に向けて政府一丸となって迅速に

手厚い支援を要望

再建や修復 財政支援など  
令和2年7月豪雨により、熊本県を中心に大きな被害を受けた。熊本県の浦島知事は13日、人吉市と球磨村の被災者らと意見交換会を開催し、被災者の住みか、被害を受けた家屋の早期修復、財政支援を盛り込んだ要望書を提出した。



安倍首相に要望書を提出する浦島知事(中央)

「既存の制度では対応できないので、この項目に関しては弾力性が必要と感じ、要望した」と理由を述べた。

また、別の項目で掲げた球磨川流域の安全安心に向けた検証に、浦島知事は「今回の水害は記録に残る史上で最もひどい水害だ」と述べ、これがどうやって起きたのか、それに対する対応の検証が必要。今、私たちは人命救助、避難者支援、仮設住宅、本格的な住宅、グループ補助金等による事業者の生活の回復を最優先にしなければならぬ。それが一段落したときに、国、県、市町村で検証したい。」

松岡隼人市長は「財源や人材確保、諸制度の整備など、思の長い絶大な支援を国に訴えたい。今後も国、県とともに連携を強化し、全力を挙げて被災者支援、まちづくりに取り組む」と述べた。

浦島知事は「被災者支援、まちづくりに取り組む」と述べた。

浦島知事は「被災者支援、まちづくりに取り組む」と述べた。

浦島知事は「被災者支援、まちづくりに取り組む」と述べた。

浦島知事は「被災者支援、まちづくりに取り組む」と述べた。

浦島知事は「被災者支援、まちづくりに取り組む」と述べた。

浦島知事は「被災者支援、まちづくりに取り組む」と述べた。

「生活支援 政府一丸で」  
今後については「引き続き行方不明者の捜索、ライフラインの復旧に力を尽くす」とし、政府の支援に関し

「一現地のニーズを踏まえ、プッシュ型支援、応急の住みか確保、生活支援に政府一丸となって迅速に取り組む」と述べた。

また、経済面の支援では「農林漁業者や中小企業、小規模事業者は新型コロナウイルスの影響を受けている中で、事業を継続していくという気力を失ってしまうような心が折れてしまうような厳しい状況におられる。政府として地元自治体と協力して、しっかりと応援する。」

さらに、安倍首相は「災害復旧予算と準備費合わせて4000億円を上回る予算を活用して対策パッケージを緊急に取りまとめ、政府としてできることは全て行う。現場主義を徹底して被災者生活と生産、地域の再建を支援する」と語った。

浦島知事は「被災者支援、まちづくりに取り組む」と述べた。

浦島知事は「被災者支援、まちづくりに取り組む」と述べた。

浦島知事は「被災者支援、まちづくりに取り組む」と述べた。

浦島知事は「被災者支援、まちづくりに取り組む」と述べた。

浦島知事は「被災者支援、まちづくりに取り組む」と述べた。

浦島知事は「被災者支援、まちづくりに取り組む」と述べた。

浦島知事は「被災者支援、まちづくりに取り組む」と述べた。

取り組む」と述べた。13日は、武田良太次官、菅野英典、浦島知事らが同行し、安倍首相は入所者14人が犠牲になった球磨村渡の特別養護老人ホーム「春園」同村対策本部がある「マード」を視察。その後、人吉第一中学校体育館と

人吉スポーツパレスで避難している被災者と直接言葉を交わした。午後一時半ごろ、安倍首相は人吉市の対策本部が設置されている人吉スポーツパレスに入り、浦島知事と松岡隼人市長を交えて意見を交換した。

安倍首相は会見で被災者を訪ねたことに対し、「すさまじい雨量による河川の氾濫、浸水などによる災害の爪痕を目の当たりにした。避難所においては大変困難な時間を過ごしたと振り返った。

「被災者からしている被災者から『このあたり、どうなるのか』『地域自体が存続できるのか』と不安な気持ちを直接伺ったと振り返った。

浦島知事は「被災者支援、まちづくりに取り組む」と述べた。

浦島知事は「被災者支援、まちづくりに取り組む」と述べた。

浦島知事は「被災者支援、まちづくりに取り組む」と述べた。

浦島知事は「被災者支援、まちづくりに取り組む」と述べた。

浦島知事は「被災者支援、まちづくりに取り組む」と述べた。

浦島知事は「被災者支援、まちづくりに取り組む」と述べた。

浦島知事は「被災者支援、まちづくりに取り組む」と述べた。

人吉新聞掲載記事 7月14日

【7月9日 肥薩線も県道も寸断】  
時間の経過とともに明らかになってきた水害の被害状況。球磨川左岸を走るJR肥薩線はバラストが流失してレールが浮き、並行している県道人吉水俣線も各所で寸断されている。



人吉新聞掲載記事 7月11日



# 9 発災時の人吉下球磨消防組合職員配置表

令和2年6月1日付

消防長 消防監 深江 政友
---------------

消防次長兼総務課長 司令長 豊永 浩
消防次長兼危機管理監 司令長 内谷 順喜

会計管理者 司令 中川 雅章
----------------

消防本部	総務課長 司令長 豊永 浩 (消防次長)
	人事課長 司令 中村 健吾 (総務課審議員)
	司令補 高山 健
	士長 岩本 正弘
	副士長 田山 広幸
消防士 大倉 彩也夏	
総務課付	司令補 竹松 宏文 (熊本県消防学校派遣) 消防士 戸泉 夢加
消防士 岡田 和摩 消防士 宮田 龍一郎 消防士 大無田 聖輝 (熊本県消防学校初任科入校 計6名)	
消防士 川内 康大 消防士 黒田 賢慎 消防士 溝辺 凌人	
予防課	課長 司令 大塚 俊彦
司令補 杉枝 真二	
司令補 谷川 正晃	
警防課	課長 司令 尾方 鉄也
課長補佐 司令 岩本 靖則	
司令補 西 隆浩	
通信情報課	課長 司令長 伊高 勝 (首席審議員)
	第1課
課長補佐 司令 土肥 和浩	
士長 豊永 衛実	
	第2課
課長補佐 司令 井口 卓	
司令補 内布 巳年	
	第3課
主幹 司令補 大木 金敏	
士長 中村 剛	

中央消防署	署長 司令長 牧山 信行				
	消防第1課長 司令 尾崎 宜				
	消防第1課	1分隊	救助隊	3分隊	救急隊
		分隊長 士長 森田 好起	分隊長 司令 高原 慎二	分隊長 司令補 赤池 憲二郎	分隊長 司令補 中村 潤
		副士長 守屋 集	副分隊長 士長 佐野 弥	副分隊長 士長 宮本 努	副士長 笹山 裕光
		消防士 中野 恭介	消防士 西田 照貴	副士長 岡本 孝史	副士長 蕨野 沙紀
	消防士 岡部 翔太		消防士 嶽本 啓輔		
	消防第2課長 司令 早田 和彦				
	消防第2課	1分隊	救助隊	3分隊	救急隊
		分隊長 司令 谷口 和成	分隊長 司令補 菖蒲 賢	分隊長 士長 山村 一臣	分隊長 士長 福田 裕一
		副士長 秋丸 陽介	副士長 尾方 雅和	副分隊長 士長 江崎 享臣	副分隊長 士長 岡本 翔太
		消防士 農藤 竜弥	消防士 松本 和樹	副士長 吉田 祥平	副士長 藤本 舜也
消防士		消防士 重富 梨央			
消防第3課長 司令 寺田 克彦					
消防第3課	1分隊	救助隊	3分隊	救急隊	
	分隊長 司令補 部 欣弥	分隊長 士長 犬童 貴志	分隊長 司令 高島 純一	分隊長 士長 小川 拓郎	
	副士長 高田 健志	副分隊長 士長 前田 敬之	副士長 内谷 翔太	副分隊長 士長 田頭 哲也	
	副士長 東 健太	消防士 山本 真輔	副士長 久保田 学	副士長 上村 泰史	
消防士		消防士 中村 直詩			

東分署	分署長 司令 池田 慎也		
	1係	分署長 司令 池田 慎也	
		副士長 久保田 剣士	
		消防士 藪田 雅貴	
	2係	分隊長 司令補 赤川 宗一郎	
		副士長 中村 瑞樹	
		消防士 小川 剛広	
	3係	分隊長 司令補 内山 孝史	
		副士長 前村 尚幸	
副士長 澁谷 将人			

西分署	分署長 司令 大寺 智也		
	1係	分隊長 司令補 中川 博文	
		副士長 小林 諭	
		消防士 中根 来貴	
	2係	分隊長 士長 渡邊 大志	
		副士長 和田 隆司	
		副士長 福本 武流	
	3係	分署長 司令 大寺 智也	
		副士長 豊原 靖朗	
消防士 藤川 一輝			

北分署	分署長 司令 高田 典明		
	1係	副分署長 司令 宮原 浩	
		副士長 福田 侑城	
		消防士 土屋 隼己	
	2係	分署長 司令 高田 典明	
		副士長 小原 翼	
		消防士 黒肥地 舜都	
	3係	分隊長 司令補 青木 雅嗣	
		副士長 宮田 裕史	
消防士 松本 浩稔			

中分署	分署長 司令 簗田 尊士		
	1係	分隊長 士長 今溝 貴仁	
		副士長 宮原 瞬一	
		消防士 内布 光	
	2係	分署長 司令 簗田 尊士	
		副士長 加藤 祥剛	
		消防士 佐々木 源	
	3係	分隊長 司令補 部 雅彰	
		副士長 原 茂明	
消防士 高野 諒平			

消防監	1名
消防司令長	4名
消防司令	18名
消防司令補	16名
消防士長	14名
消防副士長	27名
消防士	30名
総員	110名

その他